

価値創造のあゆみ

コスモエネルギーグループのスタートであるコスモ石油の創立から35年。
さまざまな環境変化の中でも、エネルギーの安全・安定供給という変わらない使命を果たし、
社会に貢献できるコスモエネルギーグループをめざします。

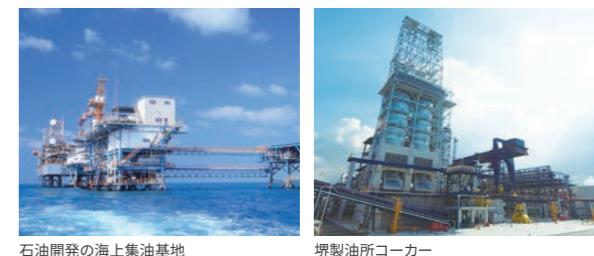
■ 全事業共通 ■ 石油事業関連 ■ 再生可能エネルギー事業
 ■ 石油開発事業関連 ■ 石油化学事業関連

1933	丸善石油株式会社設立
1939	大協石油株式会社設立
1943	四日市製油所完成
1944	松山製油所完成
1963	千葉製油所完成
1968	堺製油所完成
1968	アブダビ石油設立
1972	坂出製油所完成
1984	精製「コスモ石油」発足



2007	IPIC(現MIC)との業務提携
2007	UAEでの日本語教育プログラム開始
2014	石油化学事業へ本格参入、ヒュンダイコスモペトロケミカル設立
2010	エコ・パワー株式取得、風力発電事業へ本格参入
2010	堺製油所にてコーカー稼働開始
2010	オートリース事業「コスモビーグルリース」※開始
2011	東日本大震災による千葉製油所火災爆発事故
2011	四日市製油所 ミックスキシレン蒸留装置完成
2012	アブダビ石油 新利権協定発効
2012	千葉製油所 第2常圧蒸留装置再稼働

2013 坂出製油所を閉鎖し、3製油所体制へ
 2013 ヒュンダイコスモペトロケミカルにて新規パラキシレン製造装置の商業運転スタート
 2014 CEPSAとの戦略的包括提携に合意



※現「コスモMyカーリース」

1933 >> 1985

コスモ石油創立への序章
大協石油と丸善石油のあゆみ

会社の成り立ち



1986 >> 2006

新生コスモ石油誕生から新たなステージへ
自由化の荒波にも
揺るぎのない競争力を獲得

コスモ石油誕生

アジア石油合併、4製油所体制へ

2007 >> 2014

新たな成長軌道の展望
東日本大震災の被災と復興

2015 >> 2021

コスモエネルギーグループの船出
グループの経営基盤確立を成長の糧とし、持続的発展可能な社会に貢献する

2015 コスモエネルギーホールディングス設立

1986	大協石油株式会社、丸善石油株式会社、旧コスモ石油株式会社(精製コスモ)の3社が合併し、コスモ石油株式会社誕生
1986	アブダビ事務所開設
1986	コスモステーションのデザインを一新
1989	アジア石油合併、4製油所体制へ
1997	カタール沖鉱区取得、カタール石油開発設立
1997	「ココロも満タンに」を採用
1997	IPP事業への参入
1999	日石三菱(現ENEOS)と業務提携
2000	LNG事業に新規参入



2015

2021

2015	四日市地区にて昭和シェル(現出光興産)と業務提携
2015	コスモエネルギーホールディングス設立
2016	丸善石油化学を連結子会社化
2017	ヘイル油田生産開始
2018	四日市発電所の燃料転換工事完了
2018	コスモエネルギーホールディングス、丸善石油化学、荒川化学工業の3社にて合弁会社となる千葉アルコン設立
2018	コスモでんき販売開始
2018	アブダビ石油 創立50周年
2019	完全子会社化に伴いコスモエコパワーへ社名変更
2020	秋田県由利本荘市沖プロジェクト(洋上風力)が「促進区域」に指定
2020	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言に賛同署名

2021	アブダビ首長国「Offshore Block4」を取得
2021	青森西北沖プロジェクト(洋上風力)においてイベルドローラ・リニューアブルズ・ジャパン社と提携
2021	秋田県由利本荘市沖プロジェクト(洋上風力)へ公募応札を実施
2021	コスモエネルギーグループ直営全SSの100%実質再生可能エネルギー電力化を決定

